

# 心連盟だより

第16号

平成12年3月1日

発行 静岡県家庭婦人バレーボール連盟事務局 〒410-0822沼津市下香貫西村1455-1 電(0559)31-4303 山本恒子

心豊かに、バレーを楽しむ

会長 中西満子

みなさんと共に

理事長 望月富子

友

副理事長 村松昭枝

平成十一年度から、総ての役員を家庭婦人の手で運営させて頂けるようになりその中で、会長職を務めさせて頂く責任を重く感じながら、この一年、通って参りました。

連盟創立以来二十六年が過ぎ、その歴史の中でいろいろの思い出が刻まれてきました。

多くの役員諸姉やチームの方々が、連盟の充実、発展のために(総務・競技・指導普及)それぞれの分野でのご努力があった賜と感謝の念で一杯です。

まず、基礎を築くことの大切さは、家の建築と同じで、その土台がしっかりしていれば強い雨風にもびくとも致しません。連盟づくりも家庭づくりに通じるものがあると思います。会長、理事長の力で出来ることは限界があり、多くの役員やチームの方々が、家庭の一員のようにそれぞれの役割を果たして下さって初めて心の通い会った連盟となります。

私は、自分のバレーボール人生の中で心を大切に、皆さんと絆を結んで行くことを目標としております。

家族に感謝し、応援して下さい下さって参ります。関係各機関に対し感謝をしつつ、皆さん方が心豊かに楽しくバレーボール人生を歩まれる事への協力をして行きたいと思っております。



家庭婦人バレーボール連盟も多くの人々に支えられて今年で二十六年になります。

このように発展してきましたのも、偏に諸先輩方のご努力の賜と深く感謝いたしますと同時に、その歴史を受け継ぎ、次の世代へ受け渡す責任もずつしりと感じております。

今年一九九九年。この年もまたその歴史に足跡を残すこととなりました。

まずは、永年理事長として、この連盟を背負い続け、今日の姿にまで築きあげられた中西満子会長をお迎えし、連盟の組織が全て女性の手で運営されることになりました。また、全国大会におきましても、本年は優勝、準優勝等の成績を収めることができましたし、県内大会では県下一を決める選手権大会に今までのベテランチームを押しつけて、若手チームが決勝戦に残り、新チーム台頭の予感が大きくふくらみ、二〇〇〇年という真新しい世紀へむけて、連盟もまた新たな一歩を踏み出せるように思います。

生涯スポーツを目指してこのようにバレーが楽しめますのも、その陰で私達を支えてくださいますご家庭の皆様のお力があるからこそでありますし、あらゆる面で力強く連盟を支え続けてくださいます後援・共賛の皆様のお陰であることを瞬時も忘れてはならないと思っております。みなさんと共に、手を携えて歩んでいきたいと思えます。これからもよろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。

穏やかな立冬の朝、秋色に染まった山々を眺めながら、なんとまあ慌ただしい半年間だった事かと、自分を省みる余裕すら無かった時の短さを感じて居ります。今夏、ある一人の選手が亡くなりました。個人的にお付き合いをした訳でも無い彼女の死なのに思い出す度に涙が出ます。既に私の心の中で良い友と成っていたのでしよう。

同じ趣味を持つ者同士、水喧嘩は雨で直るの例えを信じ、意見を戦わせながら良い友、良い連盟作りに励んでゆきたいと思っております。

## 一からの出発

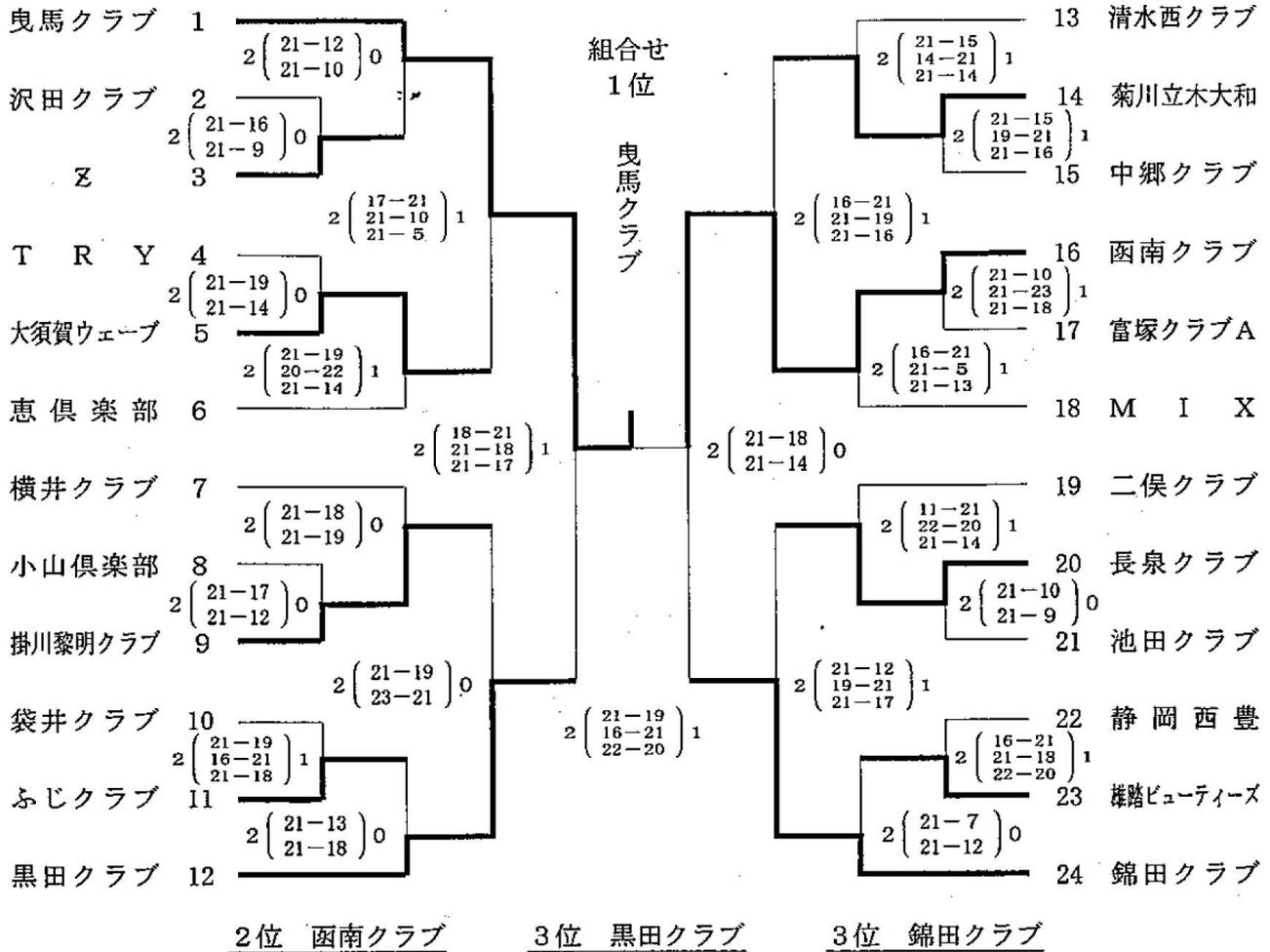
副理事長 金子すゝ子

西暦二千年の響きある年を迎えました。連盟チーム皆様方の幸せと健康を心から祈ります。私は試合と言えればルールブックと笛のみで出掛けたものでした。この一年新しいスタッフの気持ちで初心に戻り一からの出発でした。皆様に大変ご迷惑を掛けたり気が効かない点が多くありましたが、仲間の皆様方の優しさや、労わりに助けられ、心から感謝しております。連盟の歴史や伝統を省み先輩諸姉の築かれた芳に敬意を表し、新理事長の新しい風を交え進みゆく手助けが共にできればと考えています。



# 第30回記念全国家庭婦人バレーボール大会静岡県予選大会

期日 平成11年6月6日  
会場 吉田町総合体育館



## 真田杯争奪優勝大会

	優 勝	準 優 勝	3 位	3 位
A グループ	掛川飛翔クラブ	島田スポーツクラブ	曳馬クラブ	菊川立木大和
B グループ	M I X	T R Y	錦田クラブ	恵俱樂部
C グループ	函南クラブ	清水シースカイA	青葉クラブ	二俣クラブ



### 第30回記念

## 全国家庭婦人バレーボール大会

期日 平成11年7月29日～8月1日

会場 東京体育館

### 監督 山本明美

D組準優勝。郷土芸能「やら舞歌」披露と全国大会は、すばらしい大会でした。中西会長はじめ皆様の「楽しんで」の言葉そのままに一生の思い出を作ることができました。無欲の勝利でしょうか。準決勝まで本場に誇れる内容でした。私も望月理事長に御指導いただき、とても気持ちよく大会に臨むことができました。ありがとうございます。この出場はプレーだけでなく曳馬クラブを支え、また応援に来て下さった皆様の温かい心のたまものでした。

### 主将 HR 神谷幸子

「目指せ全国」この言葉を胸に秘めて戦った県予選。最後のホイッスルが鳴り、勝ったあの瞬間！そして東京体育館での全国大会。開会式での「やら舞歌」即興ではありましたが子供たちも一緒に練習し参加できました。またグループ戦、トーナメント戦と最高の試合ができ、最終日の総理大臣杯決定戦まで進むことが出来たこと。バレーボールを通じて、すばらしい体験をさせていただきました。ほんとうにありがとうございます。

### コーチ 近知栄美

全国大会では、チーム全員が日頃の力を十分に出せた結果「ベスト8」というすばらしい成績を残すことができたのだと思います。この自信をチームのステップとして、これからも頑張っていきたいと思っています。

### マネージャー 望月みづ子

涙があふれた。選手の皆さんに感謝しています。こんなにも熱い気持ちになれた事、一生忘れられない思い出となりました。役員の方々、ご支援くださった皆様のおかげと、深く感謝いたします。ありがとうございます。

### FL 森恵美

全国大会への出場はとても貴重な体験でした。心配していた程緊張せず試合に臨む事ができました。しめた四日間は、私の良い思い出となりました。仲間と喜びを共有できたのも、大会関係の皆様そして家族のおかげと感謝します。

### FH 川井美和子

たくさんの方々のお「愛」に支えられ、パワーなメンバーに恵まれて出場できた全国大会。東京体育館で思いきりプレイできたこと。親子で「やらまいか」を踊れたこと。この夏最高の思い出になりました。

### FC 新木理子

さあ時間、着がえをすませ足早に練習場へ向かう。ここにいる事が自然、当然でありクラブが集合体でなく「個」になっていく感触。全国大会の好成績は、この「個」と周りの方々の後押しがあつての結果。感謝しています。

### HL 佐竹朋子

勝負は運だと人はいふ。曳馬が全国ベスト8だったのも運がよかつただけという人がいた。確かにそうかも知れないが、幸運とは単に偶然に起こるのでなく、いかにその幸運を受入れる準備をしているかではないのだろうか。

### HC 大庭弘美

親睦試合。そして一回戦、二回戦、三回戦と今までになく完璧に近い試合ができ、すごいぞ曳馬と思ひ臨んだDブロック決勝戦はいつもの曳馬。気持の弱さ。これも実力。一生に一度の大会は素直な思い出となりました。

### BL 伊熊三賀子

この全国大会での貴重な体験は、一生の思い出となりました。全力で戦った結果ベスト8。大勢の応援団の声援が力になりました。そして仲間とさらに心の絆を強めた四日間でした。私を応援し支えてくれた家族に感謝です。

### BC 横井奈穂子

いざ出発。緊張感で神経は高ぶる。親睦戦トーナメント戦とチーム全員の力が数倍にふくれあがり快勝。鳥肌が立つ。恐いものは何もなかった。しかし最終日完敗。涙も出なかった。みじめで情けなかった。疲れた。

### BR 横田ひとみ

苦しい予選の末、手に入れた全国大会出場。無欲での挑戦でブロック準優勝という成績を残すことができました。頂いたメダルは大切な宝物として、また初心にもどり、一つ一つの試合に臨みたいと思います。

# 富士コカ・コーラカップ 第23回静岡県家庭婦人バレーボール大会

平成11年9月5日  
県営草薙体育館

## 優勝して

Aグループ 栄クラブ 村松 笑佳

今大会は、出産より復帰したエースを中心に予選を戦ったセッターから、新人セッターを起用するなど、ポジション変更がある中で、優勝できた事は、本当に良かったと思います。

昨年の不本意の成績から、今年こそはとチームで励まし合い、頑張った結果だと思っています。

当日は、栄クラブの応援に、OGの方をはじめ、沢山の人が会場まで足を運んで頂き、ありがとうございました。

試合後にも、多くの役員の方から「おめでとー」と声をかけて頂き、大変うれしく思いました。

改めて、多くの人に支えられて、バレーがやれる事を、幸せだと感じました。

これからも、感謝の気持ちを大切に、頑張っていこうと思います。

Bグループ ニ俣クラブ 加茂 弘美

二年前、悲願のBグループ優勝を果たし、昨年は、Aグループ予選敗退、今年はずいぶん「夢よ、もう一度」という思いで県大会出場を目指し練習をしてきました。

しかし、私事ですが、予選前父が他界し、皆と出場できず健闘を家で祈っておりました。

皆の頑張りで県大会出場を獲得し喜んだのもつかの間で、レシーバーのお義父様も亡くなり練習も思うようにできず、不安な気持ちのまま県大会に臨みました。県大会では少しでも多く試

合ができたという無欲で闘いました。それがよかったのか順調に勝ち進み、ついに優勝してしまいました。信じられない気持ちでいっぱいでした。

うちのチームは、二十代から五十代までの幅広い年齢層ですが、一つになつて頑張ったかいがありました。

これからも体力の続く限り、目標をもってバレーボールを楽しんでいきたいと思っています。有難うございました。

Cグループ 浅羽クラブ 加藤 資子

「やった。やっと県大会に出られるね。」西部予選を登録三年目で優勝し、本大会出場です。私達のクラブの最初の目標は、コカ・コーラカップで県大会に出ることでした。その目標が達成できたら、次はCクラス優勝です。

でも、大会経験者が少ないので、草薙体育館の雰囲気にも慣れて力を出せないまま終わってしまいがちで心配でした。せつかく寺田さん、牛島さん、石井さんという素晴らしい指導陣に恵まれたんだから、どうしても優勝したかった。

上がつてしまわない様に、皆でテレビに映るまで頑張ろうと楽な気持ちで、挑戦出来ました。本当に思い出に残る楽しい大会でした。ありがとうございました。

来年はBクラスで県出場を目標に頑張ります。大会関係者、役員の方皆さん色々本当に、ありがとうございました。

## 特別賞 喜びを胸に

夕富士クラブ

大村 君江

この度は思いもかけずこのような賞を戴き本当に有難うございました。振り返りますと、まだ体育館内では試合等出来ない昭和三十年頃より今のチームの皆様方と四十年余バレーボールを続けてまいりました。これもバレーボールが大好きと言う仲間との出会いがありましたことや中西会長さんを始め連盟の方々のお力添えにより生涯バレーボールを続けて行ける様、道を開いて下さったお陰と心より感謝して居ります。

## 東海いそじ大会静岡優勝・準優勝

### 東海いそじ大会に参加して

静岡チームA主将 有野 かつ子

東海大会は、全国大会よりきびしい、と言われているので気を引締めての参加でした。

幸い、同一母体の静岡クラブAとのツーショット出場は心強く、何より嬉しい事でした。

その上、決勝は静岡勢の対戦となり、いつも一緒に練習している者同士で、大会を締めくくるなんて夢のようでした。

決勝戦は、片や四試合目、片や五試合目となり、暑さとプレッシャー、食事の時間もとれず心身の疲労は、いそじの限界を超えるものでした。でも、これら乗り越え、栄光を勝ち得たのは、静岡いそじ五十人、全員が常に一つになつて協力し、努力し、支え合ってきた結果に他なりません。

# 富士コカ・コーラカップ

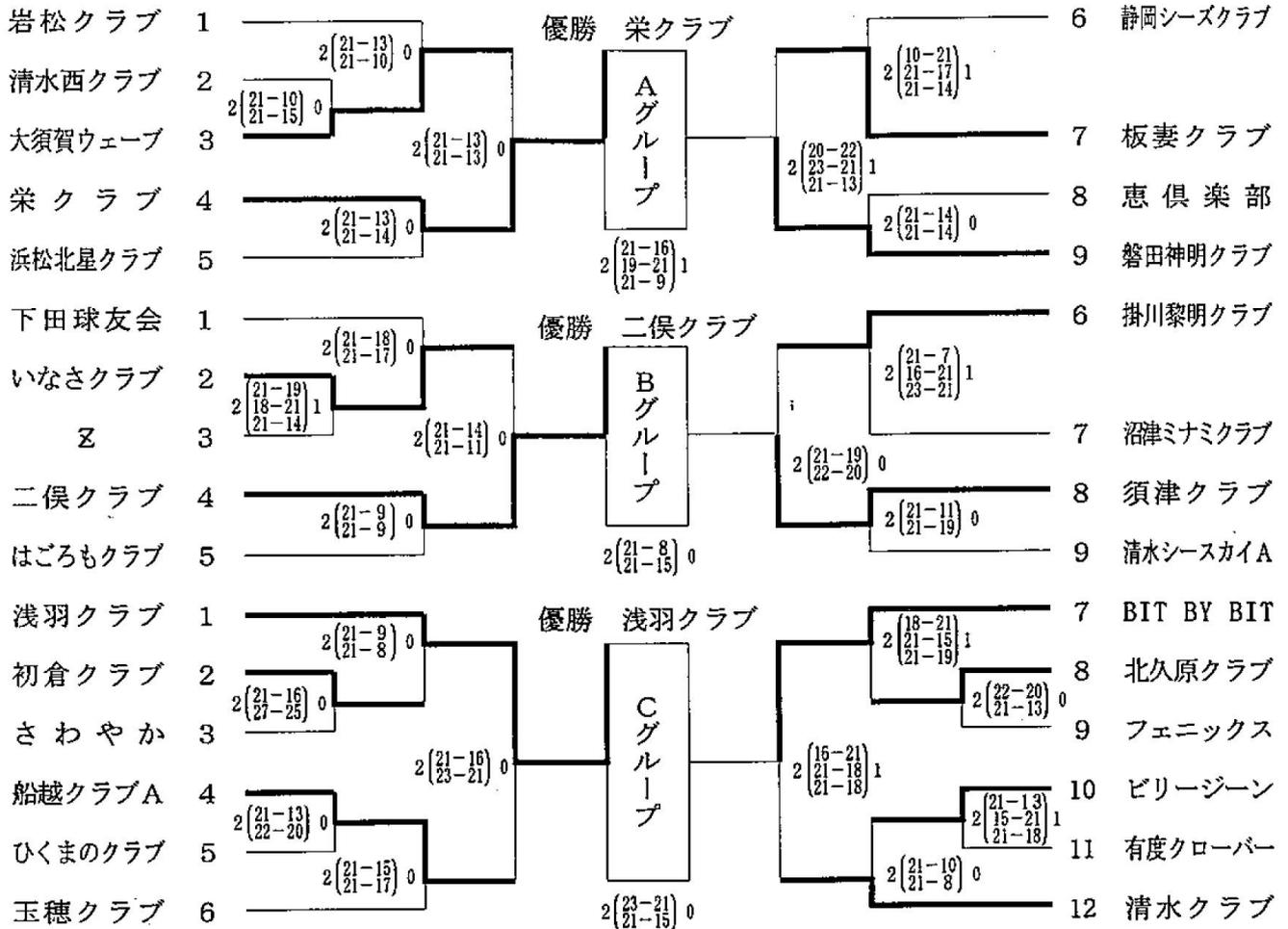
## 第23回静岡県家庭婦人バレーボール大会

期日 平成11年9月5日

会場 草薙体育館

静岡学園高等学校体育館

### 組 合 せ



### 「万葉のふる里」奈良に集う

## 第11回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会

### Aブロック優勝！ ザ・ウエスタンスB

#### Aブロック

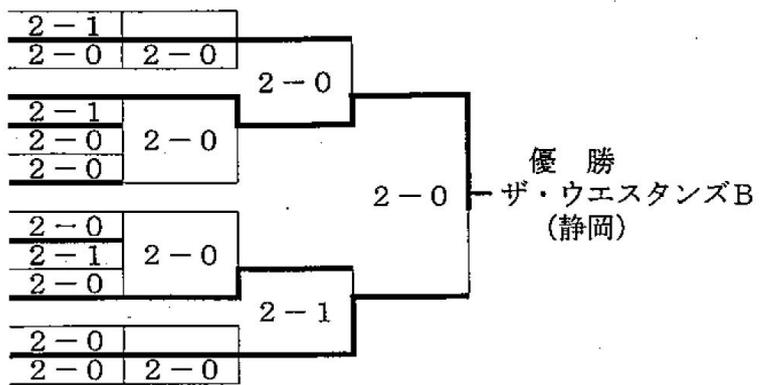
組	チーム名	所属	順位
1組	みなとBクラブ	(秋田)	1
	大石クラブ	(沖縄)	2
	すばる	(千葉)	3
2組	ザ・ウエスタンスB	(静岡)	4
	宮田	(福岡)	5
	河合なでしこ	(奈良)	6
3組	オール安中	(群馬)	7
	エコーズ	(北海道)	8
	コスモス	(神奈川)	9
4組	茜みじ	(岩手)	10
	もみじ	(大阪)	11
	厚生年金クラブ	(東京)	12
4組	はわいクラブ	(鳥取)	13
	小野クラブ	(愛媛)	14

11月25日(木)

グループ戦

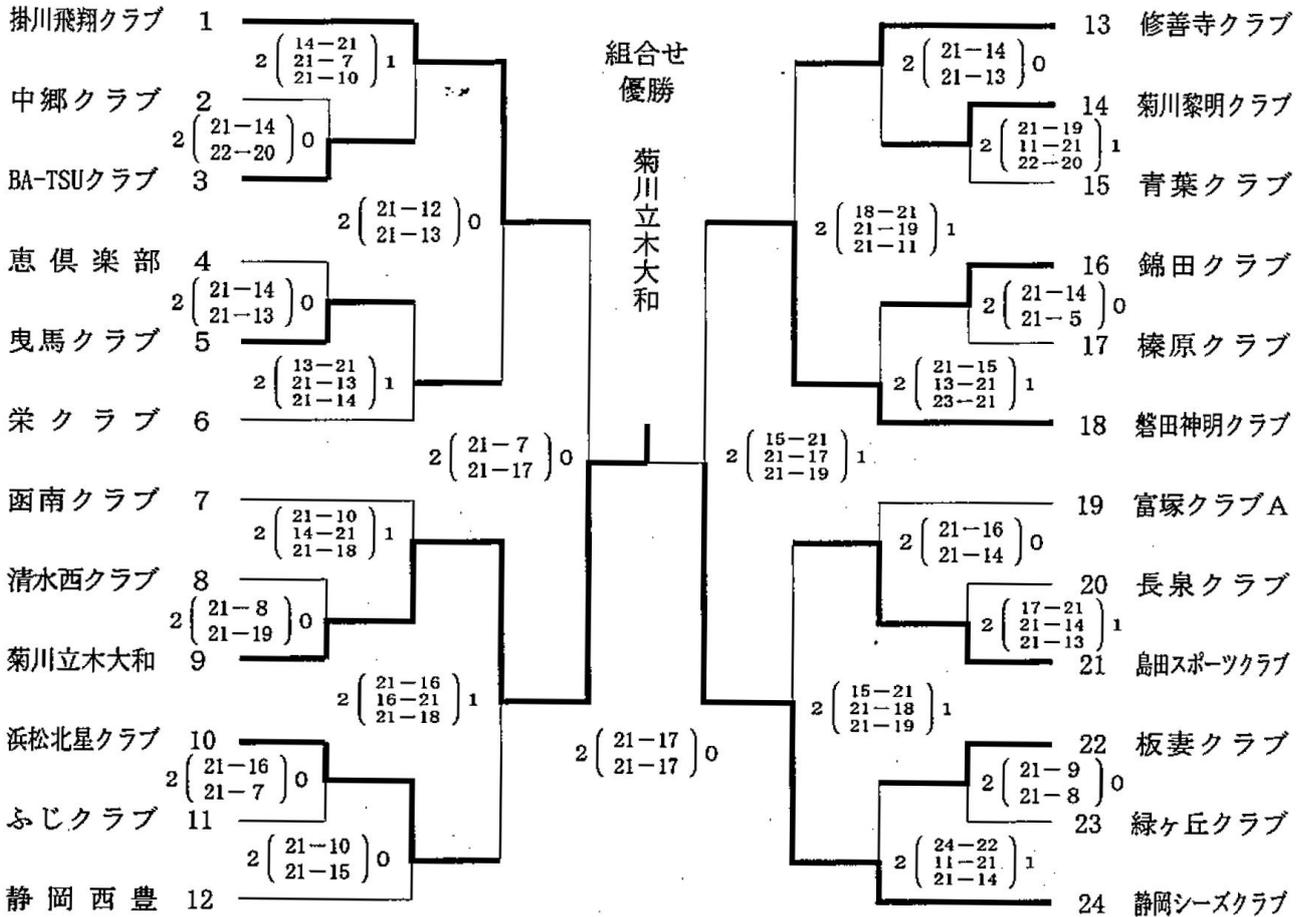
11月26日(金)

決勝トーナメント戦



# 静岡コシヒカリ杯争奪 第25回静岡県家庭婦人バレーボール選手大会

期日 平成11年11月7日(日)  
会場 桑名市体育館



準優勝 静岡シーズクラブ

第3位 掛川飛翔クラブ

第3位 磐田神明クラブ

## 第26回

## 東海家庭婦人バレーボール大会

期日 平成11年10月17日(金)  
会場 桑名市体育館  
県代表 磐田神明クラブ(3位)  
掛川飛翔クラブ(3位)

## 「やったー」県大会初優勝

菊川立木大和  
進士 百合子

涙あり、笑顔あり、思いっきり戦ったみんなの顔は、満足感で一杯でした。「今日で行けるかも...」そんな思いが現実となった21点目のポイントスル。監督から、「21点床にボールを落とさなければ勝てるんだよ。」と言われ、まさにその言葉通りみんなの思いが一つのボールに集中した試合でした。若いチームで妊娠出産・子供の病気等毎回メンバーを決めるのに四苦八苦。悩んだ日々がウンのようにです。これからも、大好きなバレーが出来る幸せをかみしめ、家族の理解に心から感謝しこの結果に満足する事なく常に安定した力が発揮できるように前進していきたいと思えます。ありがとうございます。

## 第30回記念全国大会の

### 派遣審判を終えて

水口 みさ子

全国大会の派遣のお話を伺ったのは、二年前になる。その頃から特訓が始まったように思う。大きな大会に慣れておくようにと、バレーボールフェアの主審をさせて貰い、線審との判定が違ったのに線審に合わせて注意を受けた。東海大会への派遣でも岐阜の役員の方々に助けて頂いた。何故か困った事に、上がり性の私は土壇場に追い込まれないと事の重大さに気付かない。決勝戦の主審と言われ、逃げ出したような気分の中の傍で、酒井審判長が「大丈夫だよ」と声を掛け続けてくれた。その酒井さんが全国大会に5年振りの派遣の同窓会なのだ。私まで尋ねてくれて励ましてくれた。県内の役員の方々や、我チームの長老。そして夫にも見守られながら初日の割り当てを消化した。最終日まで県代表が頑張っていてくれたので、応援に徹しようと思つた。何れに、総理大臣杯の準決勝の主審と言われ、何度もトイレに行き「何で私なのよ」と呟いたことか。私にはそんな実力はないのだと審判長に直訴したい程だった。でも、吹かせて頂くという気持ち忘れずに、心を込めて丁寧に、それしかできないのだと思つた。台を降りた時「終わった！」とホッとした。この大会で全国に沢山の仲間ができた。そして何より嬉しかったことは、審判をさせて頂いたチームに「来年も又、ここで逢えますか」と言つて貰えたことだ。本当は「行かされる」などと出掛けた私ではあったが、行かせて頂いて本当に良かったと思う。全ての感動を私の宝物とし、これからも奢ることなく心を込めて吹かせて頂くことに専念したい。

## 東海家庭婦人バレーボール連盟行事

### 平成11年度東海家庭婦人バレーボール

#### 審判講習会に参加して

審判委員長 戸塚 美代子

愛知県豊橋市にて行われた東海プロック審判講習会にオブザーバーとして参加いたしました。講師の森井章先生が、大変わかり易く今年度の重点指導項目、ルールの取扱いなど受講生の求めているものを、ゲームを通して御指導下さいました。ハンドシグナル、副審の位置取りなどデッドになつてからその都度指摘があり有意義な講習会でした。県内の講習会に生かしていきたいと思ひます。

審判副委員長 乾 富美江

今までの大会では、審判することが少なく、経験不足で出席した為、不安で一杯でした。森井先生の話で、主審と副審は、話をするように目線を合わせる。記録の系統は、完璧に；等々、審判の実技では緊張の連続です。審判の厳しさ、難しさ、大切さを感じました。これからどんどん勉強して行きたいと思つていきます。ありがとうございました。

審判副委員長 垣 見 佳 子

失敗を恐れずにと審判台に立ちました。頭の中は、真白になつてしまいました。二日間の講習の中で、講師の森井先生が、「審判は、基本が第一。それができる事が大切、それができて応用編を使う。最初から応用編ではいけない。」と言われました。当然といえば当然な事なのですが、まだまだ基本の出来ていない自分には、とても重い言葉でした。緊張の連続でしたが、貴重な二日間でした。

## 60歳バリバリ現役

六十歳になつても七十歳になつても、バレーボールはそれなりのやり方で楽しめます。私達ことぶきチーム（六十歳以上）は、気の合った仲間とバレーを楽しみ、旅行を楽しみ全国どこへでも出かけて、よりよい人生の糧として、生涯現役のつもりでバレーを楽しんでいます。

### 第2回東海家庭婦人バレーボール

#### ことぶき大会

期日 平成11年8月27(金)

会場 三重県宮サリアリーナ

出場チーム 伊豆球友会

三島シワース

沼津レモンス

しあわせ

しみず

静岡クラブ

秋桜

### 第4回全国家庭婦人バレーボール

#### ことぶき大会

期日 平成11年11月12日(土)

会場 高知県・南国市立スポーツセンター

出場チーム 秋桜

伊豆球友会

しみず

# 平成11年度 県大会成績

月 日	大 会 名	1 位	2 位	3 位	位	
4/4	真 田 杯	Aグループ	掛川飛翔クラブ	島田スポーツクラブ	曳馬クラブ	菊川立木大和
		Bグループ	M I X	T R Y	錦田クラブ	恵 倶 楽 部
		Cグループ	函南クラブ	清水シースカイA	青葉クラブ	二俣クラブ
6/6	全国大会県予選	曳馬クラブ	函南クラブ	黒田クラブ	錦田クラブ	
9/26	東海大会県予選	磐田神明クラブ	掛川飛翔クラブ	富塚クラブA	静岡シーズクラブ	
8/27	全国いそじ大会県予選	ザ・ウェスタンスB	つ く し	清水マリーン	球趣会シニア	
9/5	富士コカ・ コーラカップ 県大会	Aグループ	栄 ク ラ ブ	磐田神明クラブ	大須賀ウェーブ	板妻クラブ
		Bグループ	二俣クラブ	須津クラブ	いなさクラブ	掛川黎明クラブ
		Cグループ	浅羽クラブ	BIT BY BIT	船越クラブA	清水クラブ
11/7	静岡コシヒカリ杯争奪県大会	菊川立木大和	静岡シーズクラブ	掛川飛翔クラブ	磐田神明クラブ	

## 平成11年度 当連盟に対し厚いご支援を下された共催・後援・協賛各社

- ★真田杯争奪優勝大会 … サッポロビール㈱静岡支社
- ★全国家庭婦人バレーボール県予選大会 … 朝日新聞社・静岡朝日テレビ・三共株式会社
- ★富士コカ・コーラカップ … 富士コカ・コーラボトリング㈱・テレビ静岡
- ★静岡コシヒカリ杯兼選手権大会 … J A静岡経済連・静岡朝日テレビ

ありがとうございました

新しく連盟に登録したチーム

◇東部  
沼津池田クラブ

◇中部  
シリーズ

BIT BY BIT

焼津バレーボールクラブ

◇西部

弥生クラブ

P I N K

富塚クラブB

フェニックス

フォルテ

緑ヶ丘クラブ

P U R E 瑞穂

## 編集後記

多くの皆様方より原稿をお寄せいただき、ありがとうございます。  
すばらしい結果を出された方々の原稿には、プレーを支えてくださった関係者の皆様と家族への感謝のことがあふれていました。  
われ一人ならずという心の持ちようは、これからプレーを続けていく人達にとって、忘れてはならないものだと思います。  
二〇〇〇年という年は区切りの年ですが、同時に新しい世紀への出発を感じさせる年でもあります。よりよい結果と連盟発展のために新世紀に一步を進められるよう願っています。

(平野 記)